

「老守通信」2015年12月号（通年第126号）

あおぞら八重垣園長 伊藤 幸枝 発行

師走を迎えて

12月に入り、今年も残りわずかとなりました。今年も一年間、入園者の皆様、ご家族の皆様には、大変お世話になりました。日ごろ皆様からのご指導ご鞭撻に、心より感謝申し上げます。

一年を振り返りますと、春にはあおぞら八重垣が開設10周年を迎え、記念行事を開催致しました。入園者様をはじめ多くの方々にご協力を頂き、賑やかに行うことができました。4月には大きな介護報酬の改定、8月には一定所得以上の介護サービス利用者の介護保険2割負担の制度が開始となり、介護事業者、利用者様にとっても何かと翻弄される一年でした。

また本年は園内で、職員研修の充実、入園者募集の取り組みの強化、リスクマネジメントのための委員会の活動の強化等、様々な取り組みを行って参りました。来年もさらに取り組みを拡大し、より一層のサービスの向上に努めていきたいと思っておりますので、皆様のご指導ご協力をお願い致します。来年もどうぞ宜しくお願い致します。

行事について

12月に入り、あおぞら八重垣では年末の行事をいろいろと予定しております。先日12月3日にはお餅つきが行われました。毎年昔ながらの杵と臼を用意し、職員が力いっぱいお餅をつきます。その姿に合わせて“よいしょ！よいしょ！”と入園者の皆様から自然に掛け声が湧き上がります。つき上がったお餅は、お昼のお食事と一緒に召し上がっていただきました。

このほか、毎月の誕生会は本館12月10日(木)、別館11日(金)ともに午後行います。毎年恒例のクリスマス会は、本館別館共に12月22日(火)に行います。本館では育英保育園の園児の皆様、別館はこぼと保育園の園児の皆様をお迎えして交流会を予定しております。園児の皆さんの歌や踊り、楽器の演奏などを楽しみながら、クリスマスを祝います。また入園者様の有志忘年会を28日(別館)、29日(本館)に予定しております。

職員の紹介

本館・別館共に新しい職員が入社しましたので紹介させていただきます。

職種	氏名
別館ケアマネージャー	青山 知美
別館事務職	實重 奈津美
本館事務職	池田 順子

入園にあたってのご説明について

入園者様に、より安心安全に暮らしていただけるよう、4月から入園時に“入園にあたってのご説明”をご確認いただいております。今一度、家族の皆様にご確認いただきたく、同封させていただきますので、ご理解ご協力を宜しくお願い致します。また何かお気づきの点がございましたら、お申し出ください。